




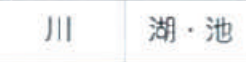









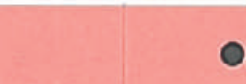
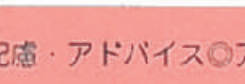








プログラム名	あきのとおりみち							
対象年齢	年中・年長（4～6歳）							
メッセージ	生命の循環に気づこう							
ねらい 発見・体感 できること	<ul style="list-style-type: none"> ・葉っぱや実や花の色、形、におい、感触、色など ・自然の中から聞こえてくる音 ・秋の生き物との出会い 							
参加者のめやす	幼児		5×3グループ		支援者		5人	
実施時間	50分							
フィールド (実施場所)	 森・社寺林・公園		 山・里		 川		 湖・池	
	 田畑・野原		 園庭・公園					
実施可能時期								
自然を感じるためのヒント								
								
時間	活動			●配慮・アドバイス○アレンジ				
準備	<p>問題の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひつつきむし（おなもみ・いのこぶち等）をくっつけてみよう。 ・葉っぱの赤ちゃんがいるよ。 ・手より大きな葉っぱを探そう。 ・いいにおいのする葉っぱを探そう。 ・もみじのヘリコプターを見つけよう。 ・細長いドングリを探そう。 ・グループと同じ色の物を探そう。 			<ul style="list-style-type: none"> ●問題のシートを作成します。（5問程度） ●問題は、園で体験したことがよいでしょう。 ●あらかじめ歩くコースを決めておき、コースのポイントに問題シートを設置しておきます。 				
7分	<p>①活動の説明をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループに分かれる ・グループで色分けをする 			<ul style="list-style-type: none"> ●周囲の安全に留意できるように、危険な場所をチェックしておきます。 ●グループで活動することを伝えます。 ●大きな声を出すと森の生き物たちが驚くので、出さないようにします。 ●むやみに自然のものを採らないようにします。 ●いろいろな方向（上や下）を見て探すことを伝えます。 ●問題シートの数を伝えます。（1グループ5問） ●各グループに支援者が一人つきます。 				

時間	活動	●配慮・アドバイス◎アレンジ
25分	②問題を解きながら進む ・グループの色の問題カードを探し、そこに書かれてあるものをみつける	◎1周1シートではなく、1枚のシートにすべての問題を書き、色別（グループの数）にして、一箇所に貼ってゲームすることもできます。
10分	③結果発表 ・白い布の上に、見つけてきた物を並べる ・グループごとに発表する 	 
8分	④ふりかえり ・秋は生き物にとってどのような時期であるかを子どもたちと一緒に考える	●秋は生き物にとって、生命をつなげていく準備期間であることを気づかせましょう。 (例) ・ひっつきむし:生き物について種を運んでいます。 ・葉っぱの赤ちゃん:春には大人になります。 ・もみじ:風で種を運んでいます。 ・ドングリ:芽や根が出てきます。 ●子どもたちが見つけてきたもので考えると、子どもたちにメッセージが伝わりやすくなります。 ●ふりかえりでの話の内容を意識した問題設定を工夫しましょう。
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p> 【豆知識】ドングリの育て方</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ドングリを水につけ、沈んだものを選ぶ。 ② 綿などを湿らしたものの上にドングリを置く。 ③ 4、5日で根が出る。(日当たりがよいと早く芽が出る) ④ 土に植える。 </div>		
【異年齢への対応】 ◆年少：問題シートに探す物の実物を貼り、同じ物を一人ひとりが探しに行き、その都度ふりかえりをします。 ◆年中：・二人組みでします。 ・ポイントに、色紙の入った箱を置き、箱の中から引いてきた色と同じ色の葉っぱを探します。 ・問題を一つにして探します。		
【園や家庭に帰ってから】 ◆問題シートに書かれたものを探しながら、園庭を探検します。 ◆木の赤ちゃんを育ててみましょう。 ◆見つけてきたドングリを家で植えて生長を見守りましょう。		
準備物・教材等	・問題シート ・ビニール袋（グループ数） ・白い布（グループ数）	

